



戦略 1

観光客数を、77万人から200万人まで増やします

【戦略1を達成するための主な取り組み】

 = 新規事業、 = 拡充事業 （事業名の頭に標記）

栗駒山麓ジオパーク構想推進事業

2, 339万円

【H27年度への繰越額 3, 644万円】

（担当：ジオパーク推進室ジオパーク推進係）



小学校の「総合的な学習」を活用したジオパーク学習

「栗駒山麓ジオパーク構想」の平成27年度の日本ジオパーク認定に向けて、市内、県内外への情報発信やビューポイント、説明看板・案内看板・標識などの設計を行いました。

また、案内や説明を行うジオガイドの養成やジオモニターツアー、小・中学生へのジオパーク学習などを行いました。

旧くりでん若柳駅跡地活用事業

2億1, 114万円

【H27年度への繰越額 3, 310万円】

（担当：企画課企画係）

旧くりはら田園鉄道若柳駅周辺一帯の鉄道公園整備に向けて、訪れた方の憩いの場として芝生広場を整備しました。

また、歴史的建造物の復元と資料館の建設に係る実施設計を行ったほか、くりはら田園鉄道の歴史的価値の伝承と地域活性化を目的とした「くりでん乗車会」及び「レールバイク乗車会」を実施し、7, 540人のお客様にお越しいただきました。





新たに整備された芝生広場

戦略 2

企業の誘致を進め、自動車関連産業など4社の誘致、

1千人の雇用を実現させます

【戦略2を達成するための主な取り組み】

 = 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

 三峰工業団地整備事業

4億6,465万円

 第2大林農工団地整備事業
(工業団地整備事業特別会計)

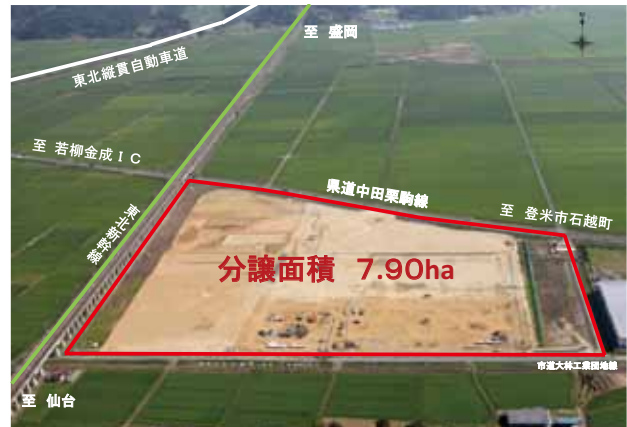
2億4,860万円

(担当：産業戦略課企業戦略係)

雇用の受け皿となる企業の誘致を推進するため、工業団地の整備を進めました。



三峰工業団地




第2大林農工団地

戦略 3

「子育ては栗原で」をスローガンに、

若者の人口を1千人増やします

【戦略3を達成するための主な取り組み】

 住まいる栗原シェアリングタウン事業

1億2,343万円

(担当：管財課財産係)



ほほえみの庭伊豆 (築館地区)

市が所有する未利用地を有効活用し、人口減少の抑制と若者世代の定住や移住を促進するため、住宅分譲地を整備し、提供しました。

ほほえみの庭伊豆 8区画 (築館地区)

そよ風の道川南 6区画 (若柳地区)



みどりの庭鹿島館 6区画 (一迫地区)

戦略 4

幼稚園の3年保育の実現と、

保育所入所の待機児童をゼロにします

【戦略4を達成するための主な取り組み】

=新規事業、=拡充事業 (事業名の頭に標記)

 築館地区幼稚園施設整備事業

8億6,798万円

(担当：学校教育課教育環境推進係)



栗原市立築館幼稚園

幼稚園整備により築館地区内の3年保育を実現し、人間関係を育むとともに、一定規模の集団による教育活動を目指し、施設整備を行いました。

 栗駒地区幼保一体施設整備事業

2,394万円

 志波姫地区幼保一体施設整備事業

8,131万円

【H27年度への繰越額 5,850万円】

(担当：学校教育課教育環境推進係)

幼稚園・保育所・子育て支援センターを一体化して整備することで、生涯にわたる人間形成の基礎を培うとともに、健康で豊かな感性と想像力を持ったたくましい子どもの育成を目指し、工事に着手しました。



栗駒地区幼保一体化施設のイメージ図

戦略 5

「学府くりはら」を目指して、

小・中学生の学力をレベルアップします

【戦略5を達成するための主な取り組み】

 教育研究センター整備事業

6,783万円

(担当：学校教育課指導係)

教育研究センターを整備し、栗原市内の幼稚園、小学校、中学校に勤務する教職員の交流、研究及び研修を推進し、併せて児童・生徒の学習支援を行い、学力の向上を図りました。



教育研究センター事業内容

- 1 教職員の交流及び研究活動への支援
- 2 学力向上のための研修
- 3 学力調査等の分析、検証、提言
- 4 教育情報の収集・提供
- 5 児童生徒への学習支援
- 6 児童生徒及び教職員への教育相談

戦略 6

高齢者の施設入所待機者300人を半分にします

【戦略6を達成するための主な取り組み】

 = 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

 介護予防事業

2, 803万円

 介護予防普及啓発事業

85万円

(介護保険特別会計)

(担当：介護福祉課認定調査係)


介護予防基本チェックリストの結果を活用し、高齢者が自分の身体機能を維持向上させる具体的な方法を楽しく学び、日常生活の中で実践し習慣化するための教室を開催するとともに、元気なうちから介護予防や認知症予防に努めることができるよう『基本チェックリスト結果アドバイス表』による普及啓発や講演会、地域での介護予防教室で普及啓発を図りました。



戦略 7

市立病院の医師を増やし、充実させます

【戦略7を達成するための主な取り組み】

 メディカル・スタッフ・トレーニング (病院事業会計)

225万円

(担当：医療管理課総務係)



研修医の外来診療の様子

認定看護管理者を講師とした院内研修の様子



多様化する市民の医療ニーズに応えるため、看護管理の視点から具体的な提案ができる知識と実践力を養うために認定看護管理者(ファースト、セカンド、サードレベル)教育研修を積極的に進めてきました。

また、指導者を養成するための実習指導者講習会への研修も進めてきました。

1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」

(1) 豊かな自然環境と共生した生活を実現します

= 新規事業、 = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

「美しいくりはら」景観計画策定調査事業 戦略1 801万円

(担当：都市計画課都市計画係)

恵まれた自然環境や歴史・文化を活かした、本市ならではの魅力あふれる景観の形成を協働で進め、「心の豊かさ」や「地域への愛着、誇り」へとつながる「美しいくりはら」のまちづくりを実現するための総合的な指針として、景観形成基本構想を策定しました。



栗原市景観形成検討委員会意見交換の様子

住宅用太陽光発電設備設置事業補助金 戦略3 1,023万円

(担当：環境課環境政策係)

地球温暖化対策と低炭素社会の実現を目的として、一般家庭における太陽光発電システムの設置に対して助成しました。
(助成件数：89件)



一般家庭への普及が進む太陽光発電

多面的機能支払交付金事業 1億776万円

(担当：農業政策推進室農業政策推進係)

田や畑及び農業用水などの資源や農村環境の良好な保全とその質の向上を図るため、地域ぐるみで参加する共同活動や水路などの施設の更新、補修を行う長寿命化の活動に対して支援しました。



植栽による地域環境の保全

(2) 多様な暮らしを満喫できる生活環境を形成します

地域交通対策事業 戦略3 2億2,408万円



(担当：市民協働課地域振興係)

公共交通の利便性の向上を図るため、高齢者の通院や中学生・高校生の通学に配慮しながら、交通空白地域の解消や、市民のニーズに合わせた市民バス路線・時刻の設定を行い、利用しやすいバス運行に努めました。

また、子育て及び教育に係る経済的負担を軽減するため、市民バス全路線（古川線を除く）において、中学生・高校生の市民バス片道運賃を100円にし、古川線では、通学定期券を購入した中学生・高校生の保護者に対して助成しました。

1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」

(2) 多様な暮らしを満喫できる生活環境を形成します

=新規事業、=拡充事業 (事業名の頭に標記)

道路整備事業

戦略1・2・4・5

6億3,901万円

(担当：建設課建設係)

【H27年度への繰越額 5億3,908万円】

市民の生活を支える基礎となる市道(橋梁)を整備し、安全で快適な道づくりを実施しました。

《築館》日吉通線他3路線、栗原中央西線、
(仮称)久伝線、東沢2号線
《若柳》川北花泉線、大袋8号線、元町裏線
《栗駒》栗駒駅上町裏線、上町裏住宅1号線他1路線、
元木線
《高清水》覚満寺線(2期)、外沢田長根線
《一迫》清水目・嶋躰線、寺下線
《瀬峰》瀬峰小深沢地区道路
《鶯沢》辻前遠堀線 《金成》片馬合萩荘線
《志波姫》御蔵線 《花山》合道軍沢線合道吊橋



市道日吉通線(築館)

都市計画街路事業

戦略1

2億1,235万円

【H27年度への繰越額 489万円】

(担当：都市計画課都市計画係)

都市計画道路として安全で快適な交通体系を確保しながら、利用しやすい街路づくりを推進しました。

《築館》一迫南線、駅前大通線
《志波姫》桜町線 《若柳・志波姫》新山十文字線



完成した都市計画道路一迫南線1期(築館)

道路橋りょう維持事業

(担当：建設課維持係)

3億5,697万円

【H27年度への繰越額 4,870万円】

市道や生活道路等の補修や側溝整備を行い、安全で安心な道路環境をつくりました。





市道広域線(栗駒) 施工前



市道広域線(栗駒) 施工後

1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」

(2) 多様な暮らしを満喫できる生活環境を形成します

=新規事業、=拡充事業 (事業名の頭に標記)

市営住宅整備事業

3億5,311万円

戦略3

(担当：建築住宅課建築係)

安心して暮らせる居住環境・生活環境の整備と定住を促進するために、地域と密着・連携した定住応援住宅の建設を行いました。

市営住宅の建設 (瀬峰) 定住応援下藤沢住宅
市営住宅の解体 (栗駒) 市営上町裏住宅
(高清水) 市営二ツ井戸住宅



定住応援下藤沢住宅 (瀬峰)

住環境リフォーム助成事業

1,822万円

戦略3

(担当：建築住宅課建築係)

バリアフリーや防災、省エネ等と併せて実施する個人住宅のリフォームに対して、工事費の1/10(上限20万円)を助成しました。(助成件数106件)

(3) 安全・安心なまちづくりを推進します

災害から市民の生活を守る道路整備

1億2,393万円

(担当：建設課建設係)

【H27年度への繰越額 270万円】

市道大林線「徳富橋」の架替えに向けての交通量調査等と、市が管理する道路橋の耐用年数を延ばすため、耐震補強補修設計及び工事を行いました。

《若柳・志波姫》(仮称) 栗原東大橋橋梁整備事業
《市内一円》 市道橋長寿命化対策



市道橋長寿命化対策 下田跨線橋 (瀬峰)

指定避難施設誘導看板及び避難施設看板設置等事業

562万円

(担当：危機対策課防災係)

災害時にすみやかに避難できるよう、市が指定する避難施設への誘導看板を設置しました。また、新たに避難所として指定した指定避難所及び指定避難場所の表示看板を設置しました。

災害用備蓄品の整備

495万円

(担当：社会福祉課社会福祉係)

不測の災害に備えて、備蓄用の食料品と飲料水の備蓄を進めています。

1 「恵まれた自然に包まれた 質の高い暮らしのまち」

(3) 安全・安心なまちづくりを推進します

=新規事業、=拡充事業 (事業名の頭に標記)

水槽車整備事業 5,969万円

(担当：消防本部警防課警防係)
水利の少ない地域での火災に備え、栗原消防署に5トンの水が積載できる水槽車を配置しました。



水槽付消防ポンプ自動車

高規格救急自動車整備事業 2,972万円

(担当：消防本部警防課警防係)
救命率の向上のため、栗原消防署南出張所に、高度救命処置用資機材を積載した高規格救急自動車を配置しました。



一関信用金庫からの寄附により購入した高規格救急自動車

耐震診断・耐震改修等助成事業

1,606万円

(担当：建築住宅課建築係)

今後も発生が予想される大地震に備え、耐震診断士を派遣し、昭和56年以前の木造住宅の耐震診断並びに改修設計を行いました。また、診断に基づく耐震改修工事に対して助成を行い、安全な居住の確保を支援しました。

さらに、高齢者や母子家庭世帯等を対象とし、タンスなどへの家具転倒防止器具の取付に対して助成を行いました。

木造住宅耐震診断助成事業 17件：耐震診断士の派遣、診断・設計
木造住宅耐震改修工事助成事業 14件：住宅の耐震改修工事への補助
家具転倒防止器具取付事業 2件：高齢者・母子世帯等への器具取付



耐震改修工事の状況

再生可能エネルギー等導入事業

2億4,265万円

【H27年度への繰越額 9,711万円】

(担当：環境課環境政策係)

災害時等に地域住民の生活に必要な不可欠な都市機能を維持するため、地域の防災拠点となる公共施設に太陽光発電設備と蓄電池を設置し、災害に強く環境にやさしいまちづくりを図りました。



太陽光発電設備等を設置した築館総合支所

設置した主な施設

- 築館総合支所
- 高清水総合支所
- 高清水・瀬峰・鶯沢診療所
- 一迫老人福祉センター